

社会保険労務士稲門会会報

都の西北

第36号

2021年11月5日 発行：社会保険労務士稲門会
発行人：大南弘巳 編集人：社会保険労務士稲門会 広報委員会

第21回定期総会・記念講演会・懇親会 2021年6月12日(土)

2021年6月12日(土)午後2時より「第21回定期総会」が、午後3時15分より東し経営研究所・宮原淳二ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部長による記念講演会が開催されました。このたびの定期総会並びに講演会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、当会としては初のZoomによる会議形式で行われ、約50名の会員の参加のもと開催されました(発信場所：赤坂インターシティコンファレンス402)。

開催日：2021年6月12日(土)

第1部 定期総会(14:00~15:00)

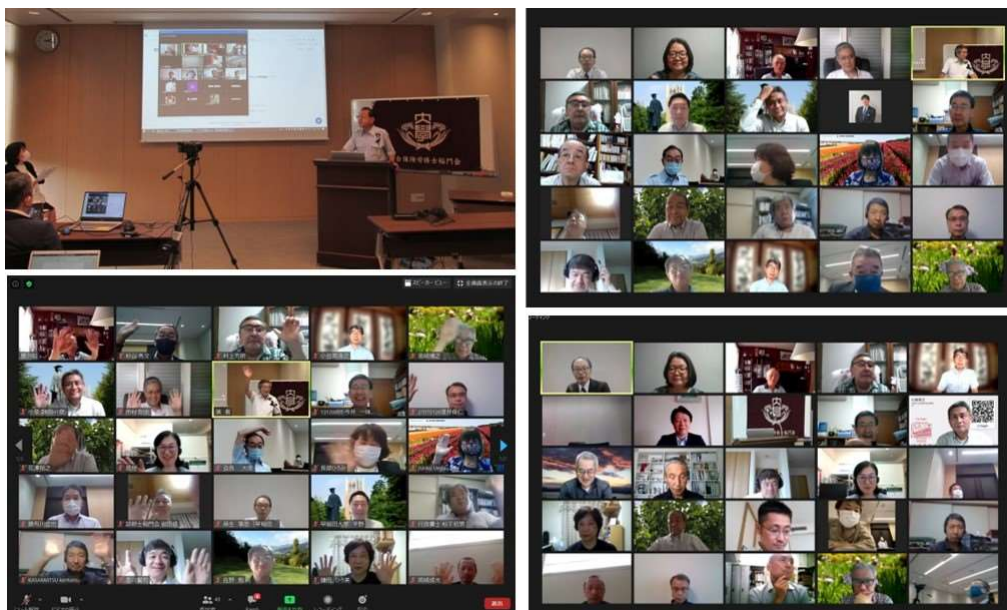
第2部 記念講演会(15:15~17:00)

講師：宮原淳二氏

東し経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部長

演題：「令和時代に即した柔軟な働き方

～ダイバーシティ・インクルージョン、仕事と治療の両立、兼業・副業」



※題字は小林昌尚名誉会長の筆によるものです。

【第1部 定期総会】

第1部の定期総会は、長部ひろみ幹事（東京会）の司会により、大南弘巳会長（東京会）の挨拶の後、大南会長を議長として議事進行されました。最初に、香川忠成幹事長（埼玉会）から令和2年度事業内容および決算報告、徳村万貴夫会計監査（千葉会）から会計監査報告があり、それぞれ承認されました。さらに香川幹事長から令和3年度事業計画案および予算案が提示され、ともに承認されました。引き続き役員改選について審議され、渡井保仁幹事（東京会）の会計監査就任（徳村会計監査は退任し幹事に）、笠松謙多郎会員（東京会）の幹事就任がそれぞれ承認されました。こうして予定されていた議事のすべてが決議された後、笠松新幹事の紹介があり、また若林正清副会長（三重会）から連合会の近況についての報告があって、上田純子副会長（東京会）の閉会の挨拶をもって第1部・定期総会を終了しました。



その後、早稲田大学ダイバーシティ推進担当理事の麻生享志教授（国際学術院）より、母校のダイバーシティ推進の取組みについて紹介があり、さらに、早稲田大学校友会総長室の平野真募金・社会連携企画担当課長よりご挨拶をいただきました。

左上より【第1部】長部ひろみ幹事／大南弘巳会長／香川忠成幹事長／若林正清副会長／上田純子副会長／【第2部】杉山秀文副幹事長

【第2部 記念講演会】

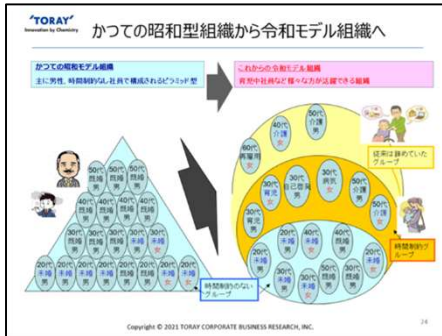
講師：宮原 淳二 氏

（東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部長）

演題：「令和時代に即した柔軟な働き方～ダイバーシティ・インクルージョン、仕事と治療の両立、兼業・副業」

第2部の記念講演会は、杉山秀文副幹事長（東京会）の司会により、ご講演者のご紹介の後、宮原淳二 東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部長から「令和時代に即した柔軟な働き方～ダイバーシティ・インクルージョン、仕事と治療の両立、兼業・副業」と題してご講演いただき、和田泰明副会長（東京会）の閉会の挨拶をもって終了しました。





高齢者活躍支援は多様性推進の1丁目2番地

- 日本のシニアは諸外国に比べ、65歳以上も働いている
- 働く意欲のあるシニア層がとても多い

出典：内閣府「平成30年高齢社会白書」

宮原 淳二 氏のプロフィール

専門分野

ワークライフバランス、ダイバーシティ、両立支援、
キャリアコンサルティング

学 歴

早稲田大学 社会科学部卒

経 歴

1989年 資生堂 入社
2011年 東レ経営研究所 入社

職 歴

化粧品大手の資生堂に21年間勤務し、多岐に亘る業務を経験。中でも人事労務全般に携わる期間が長く、人事制度企画から採用・研修まで幅広く担当。男女共同参画・ワークライフバランスの分野では社内で中心的な役割を担い、社員の意識調査や先行他社事例などを研究し実践。100名を超える女子社員をマネジメントした経験を持つ。

2005年度、当時まだ珍しい男性の育児休業を取得。行政、民間企業、労働組合などでワークライフバランス、ダイバーシティ、業務効率化などをテーマとした講演を多数実施。



<公職>

- 内閣官房「暮らしの質」向上検討会・座長
- 文部科学省中央教育審議会・専門委員
- 東京商工会議所「多様な人材活躍委員会」識者
- 国立市男女平等推進委員（有識者）
- 浦安市子ども・子育て委員（企業代表）
- 鳥取県県政アドバイザー・スタッフ

「桜を見る会」2015・菅義偉官房長官（当時）と

浅倉むつ子早稲田大学名誉教授（第18回当会総会招聘講師）と対談する宮原氏「労働×ジェンダー 経済・少子化対策に大切なのは、むしろ男性の働き方変革」

支援講座

通算14年目の講義は2年ぶりの対面での実施。



2008年より母校・早稲田大学において、社会保険労務士・行政書士・司法書士・税理士の四士業稲門会「稲士会」による大学との提携講座がスタートし（稲士会は現在、中小企業診断士を加えた五士業各稲門会で構成）講座名は「企業法務概論」でした（現在の正式名称は「労働・社会保障実務概論（早稲田大学校友会支援講座）」）。講座の趣旨は、法律と実務の専門家である各士業の会員が、ゲストスピーカーとして母校の教壇に立ち、企業実務の知識を後輩学生の皆さんに伝授するとともに、それぞれの士業の業務の内容や社会的役割を伝えていくものです。講座は、どの学部の学生でも学年にとらわれずに履修することができる「オープン教育講座」であり、通常の授業と同様に科目登録単位制です。

2011年度からは、各士業がそれぞれ単独講座を持つことになり、社会保険労務士の担当分野についても「社会保険労務士講座」として前期15コマの講義が行われることになりました（内3コマを当講座担当教授である早稲田大学法学学術院教授島田陽一先生の門下である青山学院大学法学部教授細川良先生にご担当いただいています）。2013年度の講座からは、従来の「提携講座」から現在の「校友会支援講座」へと呼称を改めました。2017年度からは、新たに導入されたクォーター制により、秋クォーターの火曜日・金日の4時限目に15コマの講義が実施されています。



7号館307教室（金曜日）



14号館501教室（火曜日）

2021年度労働・社会保障実務概論カリキュラム（1講義90分）

	授業日	テーマ	講師
1	9月24日（金）	労働・社会保障実務における社労士の役割／ガイダンス	木村 辰幸 ／曾布川 哲也
2	9月28日（火）	労働法概論（1）	細川 良
3	10月1日（金）	労働法概論（2）	細川 良
4	10月5日（火）	企業は従業員をどのように募集しどのように採用するのか	大津 章敬
5	10月8日（金）	就業規則を工夫することで人材を人財にできる	市村 剛史
6	10月12日（火）	賃金と労働時間・休日・休暇の原則を知る	松村 伸子
7	10月15日（金）	雇用形態の多様化と柔軟な働き方を考える	上田 純子
8	10月19日（火）	人事労務コンサルタントの実務	二宮 孝
9	10月22日（金）	社会保障概論	細川 良
10	10月26日（火）	職場の安全衛生とメンタルヘルス	長部 ひろみ
11	10月29日（金）	労災保険制度のしくみと実際	太田 佳孝
12	11月2日（火）	雇用保険制度のしくみと実際・労働保険料の実務	見付 季代子
13	11月9日（火）	医療保険制度のしくみと実際	萱原 しのぶ
14	11月12日（金）	年金相談の実務	香川 賢司
15	11月16日（火）	社労士の活動の実務／期末試験・アンケート	若林 正清

2020年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、リモート講義（ビデオ・オン・デマンド）となりましたが、この2021年度は2年ぶりに対面での実施となり、感染症予防対策を講じ、学生の要望があればZoom配信可能な環境下で行っています。来年度以降のゲストスピーカーを希望される方は、支援講座担当・曾布川幹事長代行にメールにてご連絡ください。ご連絡お待ちしております。（tetsusob@gmail.com）

予告

講演と懇親の夕べ 開催のお知らせ 2021年12月4日(土)

今回で第21回目になる「講演と懇親の夕べ」を下記のとおり開催します(第1部として会員特別講演会を開催します)。会員の皆様には、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

- 1 開催日：2021年12月4日(土)
- 2 会場：Zoom会議システムによる開催
発信場所：赤坂インターシティコンファレンス303(予定)

3 次第：

第1部 会員特別講演会(第4回)

開催時間：13:30~14:15

講師：和田 泰明 会員 (当会副会長)

演題：「同一労働同一賃金と中小企業の給与・賞与・評価制度
～「過程の公平性」による「全員経営」の実現」(仮題)

第2部 講演会

開催時間：14:30~16:15

講師：早稲田大学 人間科学学術院 人間科学部 教授

植村 尚史 先生

演題：「福祉国家は甦るのか? ~社会保障の未来~」(仮題)

植村 尚史 先生のプロフィール(ご本人HP「自己紹介」より)

1952年 岐阜県岐阜市生まれ

1970年 京都大学法学部入学

勉強はしないで、友人と議論ばかりしている学生時代でした。生きることを求めて格闘していました。人は目的がなくても生きていくということを悟るのに5年かかりました。

1955年 厚生省(当時)に入省

若くして、目的がなくても生きていくという諦念を抱いた私を、それなりに社会で通用する人間にしてくれたのは、厚生省の諸先輩方でした。

「君たちは世の中で大事にされ、いつも上座につかされる。しかし、大事にされているのは、君たちが背負っている組織であり、肩書さだ。決して君たちが偉くなったと思いがあってはならない。」

「3日、3月、3年という節目に、必ず厚生省を辞めたくなるだろう。もし、君たちが新しい活躍の場を見つけて、請われて転職するなら私は喜んで送り出す。しかし、今の仕事がイヤになって辞めるのなら、私は全力で止めるだろう。今がイヤなら、どこへ行っても必ずイヤになる。それでは、常に現状から逃げる人生になってしまう。」

2000年 社会保険庁企画課長を最後に、実質的に行政から身を引き、厚生省の附属機関の社会保障・人口問題研究所に移りました。その間、2年間、母校の京都大学大学院法学研究科の客員教授を併任しました。

2003年 厚生労働省を退官し、早稲田大学人間科学部教授になりました。



第3部 近況報告会

開催時間：16:30~17:00

参加者を1グループ6~8人でランダムにグループ分けし(Zoomのブレイクアウトルーム機能を使用)、グループ内でファシリテーターを1人決めていただいた上で、互いに自己紹介と近況報告をし合ってください。時間に余裕があれば、現在抱えている業務上の課題をご紹介・ご相談いただき、講演会の感想等を話し合ってください。

4 参加費：無料

※詳細は、11月発送予定のご案内にてご確認ください。



大南会長が令和3年度「東京労働局長安全衛生推進賞表彰」受賞

2021年7月6日、学士会館（東京都千代田区）において「令和3年度 東京労働局長安全衛生表彰式」が執り行われ、当会の大南弘巳会長が、東京都社会保険労務士の推薦により、東京労働局長安全衛生推進賞表彰を受賞されました。東京労働局長安全衛生推進賞は、東京で長年にわたり安全衛生関係の業務に従事し、地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰とするものです。



大南会長の表彰理由は、「平成15年5月から（一社）池袋労働基準協会の理事及び（一社）豊島産業協会の理事を務め、豊島産業協会においては平成20年4月より労務管理研究会委員長に就任し、安全衛生に関する講座を開催するなど地域の安全衛生水準の向上・発展に貢献したこと」によるものです。

五士業稲門会『稲士会』第17期定期総会等開催のご報告 2021年9月11日（土）

五士業稲門会『稲士会』第17期定期総会（&講演会）が2021年9月11日（土）にZoom形式で開催されました。

- 日 時 令和3年9月11日（土）午後2時00分～
 - 場 所 ビデオ会議ツールZOOM
 - 次 第
 - ① 第17期定期総会 午後2時00分～午後2時30分
 - ② 講 演 会 午後2時35分～午後4時00分
「在日韓国人の相続について知っておきたいこと」
～在日外国人の非嫡出子をめぐる戸籍・相続等の実務を中心に～
講 師： 鄭 英 模 氏（司法書士稲門会）
- ★2022年度は当会が幹事士業となります。

2021 稲門祭&HOME COMING DAYについて

2021年10月24日（日）に予定されていた「ホームcomingデー」および「稲門祭」については、早稲田大学ならびに早稲田大学校友会の決定により、新型コロナウイルス感染防止対策として、オンライン配信による開催となりました。したがって、開催そのものが見送られた昨年度に続いて、当会の「年金労務相談コーナー」の出店はありませんでした。来年度以降に復活した際の、会員の皆さまのご協力をお願いいたします。

■**当会ホームページ** 随時更新しています！最新情報の確認にご活用ください！
（「社労士稲門会」で検索、または URL: <http://sr-waseda.net>）

■**当会へのご入会を希望される方は**、ホームページで当会会則をお読みになったうえで、「入会申込み」ページにて入会申込書をダウンロードし、必要事項をご入力してください。さらに、年会費（5,000円）をホームページ記載の指定の口座にお振り込みいただき、入力済みの入会申込書を、下記窓口までメールに添付してお送りください。

- ・**入会申込受付窓口**： 社会保険労務士いちむら事務所 市村 剛史（事務局担当）
メールアドレス：info@office-hci.jp

【発行】社会保険労務士稲門会

《事務局所在地》〒171-0022 東京都豊島区南池袋 3-13-14

大南経営労務アドバイザーオフィス内

TEL:03-3971-2152 FAX:03-5396-3802